

Hinokishin Day

感謝の心を
寄せ合って
一手一つに
ひのきしん

【時間】 9:30 ~ 11:30 (受付9時~)

【場所】 市民の森 野外ステージ周辺

【内容】 除草、清掃作業

献血ひのきしん (9:00 ~ 11:30)

※小雨決行、雨天は翌日に順延
(7時半に判断し、各教会へ連絡いたします)

※軍手は各自ご持参下さい

【お問合せ】 48-0282 (長澤分教会 たけだ まさひこ 武田昌彦)

立教182年

全教一斉

ひのきしんデー

4月29日祝



天理教ホームページ



教区・支部情報ねっと



新支部長挨拶

今治支部
越智久輝

この度、ご推薦をいただきまして、支部長を務めさせていただきますことになりました。教会長に就任して一年七ヶ月、教会長としての経験も浅く、若輩者でもありますが、心を込めて勤めさせていただきますと存じます。

真柱様は、地域活動の意義について、「同じ地域における教会、布教所のまとまった活動と共に、更に進んで、その土地所に生活するようほく信者が、所属教会という枠を越えて寄り集い、お道を信仰する兄弟の中の兄弟として心を繋ぎ、励まし合い、一手一つに力を合わせる事が根本精神である。」とお示し下さいました。

目まぐるしく移り変わる世の中にあって、この時代、この地域で必要とされているおたすけに目を向けると共に、時代に合わせ、いかに陽気ぐらしの御教えを伝え広めることができるのかを模索しながら、皆様と一手一つに力を合わせて、先を楽しみに勤めさせていただきますと存じます。今後とも、皆様方のお力添えを賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。



—— 今治市分教会 ようぼく ——

1月28日、婦人会創立記念日で少ない人数ではありましたが、勇んでおつとめをつとめさせていただきます。

修養科など出ていない2人が見よう見まねで最後までつとめてくれた事は教祖もきっとお喜び下さったことでしょう。

先人たちが不自由な中通られた道を、ただ涙するだけではなく。私にできる事を精一杯前を向いて通らせてもらいたいです。

まずは来年の創立百周年に向かって教祖に胸をはっていい報告ができるよう進んでいきたいと思っております。





各部各会に聞く！ 今回は「布教部」です。



皆さん、こんにちは。5月1日には「平成」から「令和」にと新たな時代を迎えることとなりました。「令和」の時代がどのような時代になるか楽しみです。

そんな時の流れの中、以前からは想像もできないデジタル化の波。上手に使えば非常に便利ですが、多くの人々が戸惑い、今までになかった精神的な弊害をもたらしているのも事実のようです。

布教部では、そんな時代の流れの中で、私たちお道を信じる者にできることはなんだろうと考えながら、皆さんと共に、お道の教えに基づいた行事、布教活動を企画しております。

●愛媛教区布教部の代表的な行事は

「ひのきしんスクール」(現代のさまざまな問題を抱える方々の悩みを解決していけるように、おたすけに必要な知識と技術を学ぶ講座を開催しています。)

「布教講演会」(お道で活躍されている布教経験の豊かな講師の講演を聴かせていただき、普段のにをいがけ・おたすけ等の質疑応答なども受けられます。)

「にをいがけ研修会」(今の時代に対応した布教方法を、スタッフ、参加者の皆様と共に、にをいがけ実働も行いながら進めていく行事です。)



●今治支部布教部でも

より多くのようにほくに輝いてもらうための「よふほく成人講座」、9月28日からの全教一斉にをいがけデーに合わせた行事などを展開しています。

参加しますと皆様の心が素敵になり、勇めるような「おみやげ」を差し上げられるような行事を目指して頑張ります。皆様のご参加、ご協力を宜しくお願い致します。

担当 愛木分教会 宇佐見教一



【婦人会】

◎4月活動

全教一斉ひのきしんデーに参加

◎5月活動

日時：5月11日(土)
9:30～11:30

場所：瀬戸路分教会

内容：ペーパークラフト(お菓子入れ)

持参品：ハサミ、木工用ボンド、ものさし
洗濯バサミ8個、ものさし、鉛筆

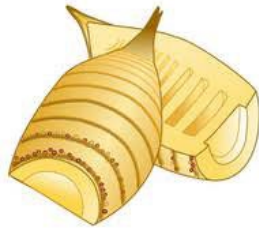
◎日高荘ひのきしん

4月のひのきしんはありません

【女子青年】

◎教区女子青年例会

4月 移動例会



【愛媛教区学生会新入生歓迎会】

日時：4月20日(土)
10:00～15:00

場所：愛媛教務支庁

服装：動きやすい服装で着て下さい

内容：ひのきしん・BBQ・レクリエーション

【青年会】

◎ハートクリーン

今月はお休みです

【献血】

日時：4月13日(土)10:00～11:30

場所：イオンモール今治新都市

にぎわい広場

日時：4月22日(月)10:00～12:00
13:00～16:00

場所：マリエール今治 郷本町1丁目

※ご協力団体様より記念品進呈いたします。

○ 愛媛教区高速バス天理直行便

御教祖
誕生祭

■往路4月17日 愛媛大教会 9:30 ⇒天理 14:30 予定

■復路4月19日 天理 14:00 ⇒愛媛大教会 19:00 予定

※申込み 10日目のみの受付です。 楠橋(因縁) 53-5737 まで

4月
月次祭

■往路4月25日 愛媛大教会 9:30 ⇒天理 14:30 予定

■復路4月26日 天理 14:00 ⇒愛媛大教会 19:00 予定

■運賃 往復10,000円 片道5,500円

※申込み 20日 楠橋(因縁) 53-5737 まで



コラム

数年前ひのきしんスクール「図書修理」の講座の受講をきっかけに、製本や図書の修理に励んだ事がありました。製本を中心に傷んだ本の様々な修理方法を学びます。文庫本やハードカバー、あるいは絵本のように複雑な綴じ方で成っているものなどその種類は実に多岐に渡ります。初心者の私には難しい本の修理はできませんが、学校図書や「おふでさき」の修理ができるようになりました。

本の傷みは日常よく読まれているから発生します。ひどいものになりますとページがはずれてしまったり、表紙が無くなっているものもあります。初期の頃に修理をすればそんなにむずかしいものではありませんが、知識がないとそれも困難です。反故にする事は簡単ですが、愛読書や「おふでさき」といったものはおそらく捨てる事はできないでしょう。『逸話編』には捨てられる紙や鈔屑まで再利用される教祖の話があります。紙のしわを心に例えて「話の理で伸ばしてやるのやで」と言われ人のたすけも同じ理と教えられます。普段から丁寧に扱うことは勿論ですが、傷んだものを何かに再利用することも大切だと思います。どうすれば修理や再利用ができるのかという事の思案も必要ではないでしょうか。